



2008/09 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2183 回例会 2008 年 9 月 10 日(水) SAA / 丹生谷会員 会報担当 / 平野会員

例会会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584 - 1 事務局 TEL 0438-38-3535



点 鐘 市原 RC 会長 藤谷泰弘

ソング 我等の生業

お客様

地区新世代育成委員長 河合 潤様 (君津 RC)

会長挨拶 市原 RC 会長 藤谷泰弘



みなさんこんにちは。

地区新世代委員長 河合様、お出でくださりありがとうございます。9月是新世代月間でございます。今日は地区新世代委員長 河合様に、この月間にちなんで卓話をお願い致しましたところ、快諾していただきました。誠にありがとうございます。後ほど卓話をよろしくお願い致します。

ところで9月は食欲の秋です。各委員会で炉辺会議を開催されますよう計画してください。そして美味しいものを食べながらロータリー談義をして、さらに親睦を深めていただきたいと思います。飲み食い自分持ちで会からは一切費用は出ませんが、開催するようにして下さい。9月20日のロータリー情報セミナーと9月25日の職業奉仕セミナーへの参加をお願い致します。

委員会報告



社会奉仕委員会 岡本委員

インターアクト国際研修に市原中央高等学校 2 年生の鈴木祥紗子さんと藤本翼君が参加します。9 月 26 日から 29 日まで韓国の釜山でホームステイ研修をしてきます。



新世代育成委員会

平野委員

8 月 27 日に鴨川の文理開成高校で、開催されました第 42 回インターアクト年次大会に白鳥パストガ

バナー、上條委員長と平野で出席しました。

テーマは「think globally, act locally」ということで、記念講演では(社)アムネスティ・インターナショナル日本事務局長の寺中誠先生を講師にお招きして、貧困と人権、子供の権利条約、児童労働や子供兵士がいかに子供の権利を侵害しているものであるか、またこの問題が日本に住む私たちにいかに関係をしているのか、こういった問題の解決のためにできる日本の国際協力とはなにかについてお話いただきました。

午後からは、分野別体験学習ということで子供たちが子供の権利条約(子供兵士編)(児童労働編)、難民ゲーム、現地派遣医療という4つのテーマに別れ学習しました。子供たちにとって有意義な1日だったと思います。以上第42回インターアクト年次大会のご報告です。

新世代のための月間卓話



新世代育成委員長 河合 潤様

皆さんこんにちは。日頃、ロータリー活動ご苦労様です。また数多くのガバナーを輩出している市原ロータリークラブで卓話の機会をいただき有難うございます。今月は RI の「新世代のための月間」であり、「新世代のための月間を迎えて」と題して地区の新世代育成委員会の取り組みについて卓話をさせていただきます。まずは新世代育成委員会の進め方について説明いたします。

李 RI 会長は彼のメッセージでこう言っております。「素晴らしい世界を後世に残す為には、まず最も若い世代に焦点を当てなければなりません。ですから、2008-09 年度、私は世界の中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光をあてていただきたいのです。」と。崎山ガバナーもまた、運営方針の中でこう言っております。「時代を担う青少年を育成することはロータリーの大きな課題である。今年度は「心の教育」を重点目標に、「日本人の和の心、それを支える武士道精神」で啓蒙活動を高めて下さい。と。以上の方向性を受けて、今年度の新世代育成委員会は次の 5 つの基本精神で進めていきたいと思ひます。

1、社会奉仕委員会との連携継続 2、新世代育成各小委員会の協働・連携強化 3、「心の教育」を重点目標に 4、「体験型教育」のプログラムで 5、新世代育成月間の卓話を 以上 5 つの基本方針で新世代育成委員会を進めていきたいと思ひます。

次に地区新世代育成委員会の活動内容についてご説明します。地区組織構成は社会奉仕委員会と新世代育成委員会、国際奉仕委員会となっております。新世代育成委員会はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、RALA 委員会にわかれております。新世代育成委員会は地区新世代育成セミナーを 2008 年 9 月 19 日千葉市文化センターで開催いたします。それと各クラブの「活動事例の実績報告集の作成」を行います。R.Y.L.A. 委員会は 2008 年 2 月 7 日～8 日増上寺でセミナーを行いました。インターアクト委員会は年次大会、国外研修、合同会議を行います。ローターアクト委員会は年次大会、地区内ローターアクト交流、日韓相互訪問交流、リーダーシップフォーラムを行います。続いて貴クラブへの「新世代育成委員会」活動へのお願いとして特に社会奉仕・新世代育成行事の企画をお願いいたします。また第 32 回 RYLA セミナーへの参加もよろしくお願ひ致します。

最後に「新世代の人づくり」ということで、子供たちのこころの成長には、地区での豊かな体験が不可欠であります。それを充実させる為の地域社会の環境作りが必要です。そして、今緊急に取り組みが求められることとして、地域の子供たちの体験機会を広げること。遊び場を増やすこと。体験活動を支援する体制作り、子供たちの活動を支援するリーダーを育てること。子供たちをとりまく有害環境を改善すること。「生きる力」をはぐく

むこと。家庭教育の支援など、まさにノンフォーマル教育としてロータリアンがやるべきことではないでしょうか。まず身近なところ、できることからロータリアンが始める。いずれもその模範としてロータリアンが実践し、それを地域に広げていくのが肝要だと思ひます。

「草に根ロータリアン」活動の展開をぜひ宜しくお願ひいたします。ご静聴有難うございました。

ニコニコ・ソーリーボックス

河合潤 地区新世代育成委員長

本日、新世代育成月間に因んで卓話をさせていただきます。このような機会を頂き有難うございました。今後も地区の新世代育成ロータリー活動にご理解とご支援をよろしくおねがいいたします。

小池会員 子供たちを育てることについて大変有意義なお話を拝聴いたしました。今後のロータリー活動を考えさせられました。

行木会員 父の葬儀に関しては、多くの方々にご会葬いただき誠に有難うございました。

福原会員 認定代理士の試験に合格いたしました。益々仕事がんばります。

コラム・ロータリー「市原 RC の広報 ; その 1」

「ピアノ殺人事件」

インターネット“ Google ”で「市原ロータリークラブ」と書き入れ検索すると「市原ロータリークラブ」関連の項目がいくつか表示されるがそれを開かないで一番下までスクロールし 4 ページを開く。すると「死刑関連ニュース朝日新聞」、「教育学」等が表示される。前者を開きその中の「1989 年 12 月 17 日」までスクロールすると“ 山田守さん「静かな駅」シンポを市原で開いた…… ”の記事が出てくる。後者の「教育学」をクリックすると「教育学」が開かれるが、これは某大学の教材であり、その 98 ページに「ピアノ殺人事件」が表示され、私のことが掲載されている。

私が自分でインターネットに掲載したものではなく、また大学の教材用として執筆したものでもなく、誰が掲載したのか不明であるが、いずれも「静かで美しい街づくり」を目指し「ないことの美しさ」をキーワードとして機会ある毎に提言しているものである。(それに関連した冊子「ないことの美しさ」が若干手元に残っているので、関心のある希望者に差し上げます。)

山田 守